

RMD31D 型、RFD42D 型差圧弁の詳細な説明は、108、109 ページの差圧サステン弁を参照してください。
 差圧弁は、この他に気体用として、DPD41B-2 型、DLG61-2 型等も製作致します。

2 差圧弁 (液体用)



RMD31D 型
 実際と多少異なります。



RFD42D 型
 実際と多少異なります。

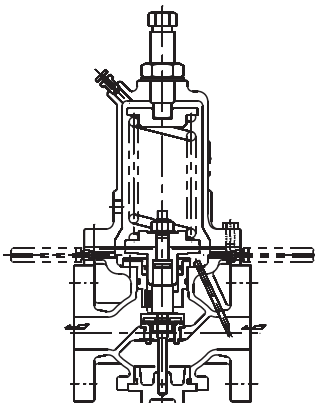
仕様

型式		RMD31D	RFD42D
流体		冷温水	冷温水
呼び径		15~100	40~300
設定差圧範囲		呼び径15~80 : 0.035~0.3、0.2~0.7MPa 呼び径100 : 0.035~0.3、0.2~0.55MPa	0.05~0.25、0.2~0.65MPa
弁定格流量時のオフセット		0.08MPa以下	設定圧力(差圧)の10%以下 ただし最小値0.04MPa
締切り降圧 (差圧)		約0.02MPa	約0.02MPa
最小調整可能流量		3~5 ℓ / min	3~15 ℓ / min
材料	主弁・弁箱	鋳鉄、鋳鋼又はステンレス鋼鋳鋼	鋳鉄、鋳鋼又はステンレス鋼鋳鋼
	主弁：弁体・ダイヤフラム	合成ゴム	合成ゴム
	パイロット弁：弁箱	—	青銅又はステンレス鋼鋳鋼
管接続 (主弁)		フランジ JIS 10K	フランジ JIS10K、16K、20K

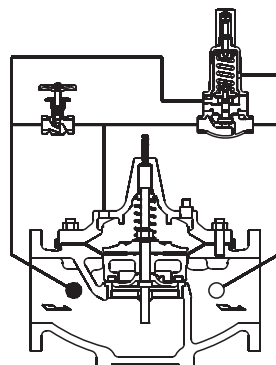
備考 設定差圧範囲、オフセット、締切り降圧、フランジ接続規格は、呼び径、主弁の弁箱材料等によって異なります。詳細は、差圧サステン弁のページを参照してください。

構造及び寸法

寸法は、108、109 ページの差圧サステン弁を参照してください。



RMD31D 型



RFD42D 型